

子山ホーム だより

第90号

安全委員会8周年

「ごちそうさん」
なれあふす
小2 A・A



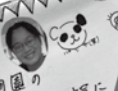
セロリちゃんになりまふろ
小2 S・H



漁師さん
なま
水産



上野動物園の
レッサー・パンダの飼育員に
なる！(夢想的)
中2 C・K



広がる夢

つながる夢

サムライカメラマンに
なりたい
小2 M・K



剣道で
校を決めら
れるように
なりたい！
中1 M・T



お金持ちになつて
有名になりたい。
中1 R・M



健康が
一番
元気な
やまこ
いよう



※今年はみんなの夢を
ガーランドにしてつな
ぎました。

この他にもたくさんの夢があります！！

警察官になりたい！

高1 J・Pさん



ショベルカーに
のりたい！

小1 A・Kくん



せいぎのみかたに
になりたい！

小1 H・Kくん



人に優しくいつも
笑顔な保育園の先生

小4 M・Tさん



メンタル総合心理士

小6 R・Nさん



ドックトレーナー
になりたい！

高3 D・Sくん





児童指導員
佐藤 和好



小6
M・Sくん

小5 Y・Tくん



小5 R・Hくん

小4 M・Tさん

小6 A・Sさん

8/3

中高生登山



最初、登山に興味がなく行くか迷っていましたが、行つてとても楽しかったし、景色がとてもきれいであらためて自然の大切さを感じることができました。行けてとてもよかったと思っています。

高1 J・Pさん

高3 H・Oさん

今回は子山で最後の中高生キャンプでした。去年、一昨年とコロナで登山をしに行くことができなかったのですが、今年に行くことができて本当に嬉しかったです。多分、子山でこの行事がなかったら一生登山の楽しみに気付くことはできなかったと思うので、経験することができてよかったです。これから、色々なことがたくさん起こると思うけどこの経験を活かして頑張っていきたいです。

8月1〜3日、3年ぶりの北アルプス常念岳登山を計画。しかし、時はコロナウイルス感染第7波の真っただ中。後ろ髪を引かれる思いで日帰り登山として、金太郎でも知られる金時山に変更。8月3日、中高生・職員27名でアタック。標高は1,212m。北アルプスの山々と比べるとハードな山ではないものの、アップダウンや急登があったり、頂上からは正面に富士山。後方には芦ノ湖や太浦谷といった箱根の絶景が見渡せる素敵な山。そして、何より頂上の金太郎小屋で食べた「まさかりうどん」は格別で最高。最後に登山者全員が無事登頂し下山出来たことはとても感動でした。素敵な1日でした。

事務長兼指導員 是枝 満秋



僕ら

8/11

地曳き網体験



おおはらかもしれないうみにじびきあみにいきました。さかなをとりました。さめ、あとしっぽにどくがあるえいがありました。ほそながいによるけいしました。でもすぐにげました。あとはふつうのさかなもいました。とてもたのしかったです。またいきたいです。

2年 A・Aさん

8月11日、一宮海岸にて子山ホームで以前担当保育士をされていた方からのご招待を頂き地曳網に参加して来ました。

当日は強風が吹く天候で波も高く本来であれば実施が難しい状況だったのですが、地曳網保存会の方々に声を掛けて頂き、みんなで一生懸命、波風に負けず網を引っ張りました。

様々な魚が網に掛かり子ども達は大喜びで魚に触れていました。その後は獲れた魚を調理してみんなで食べました。子ども達からは獲れたての魚って美味しいね!と声が上がりました。貴重な経験をさせて頂きました。生きた魚を見る子ども達の目はとてもキラキラしていて太陽のようにまぶしかったです!!

統括・FSW・児童指導員 木村 健司



8/19

千児協中高生野球



僕は、千児協野球に投手として出たりしてとても緊張しました。試合前は自信がなかったけどやってみてうちに落ちていて投げることが出来ました。緊張したポジションだったけど、投げることはとにかく楽しく、嬉しかったです。打たれたときに内野が守ってアウトをとるプレーに安心しチームで試合を動かしているんだと改めて感じる事が出来ていい経験になりました。

中3 Y・Kくん

千児協野球大会では、練習が足りないなか準優勝という結果で満足のいく結果ではなかったけど、子山ホーム一丸となってプレイすることが出来てとてもよかったと思います。来年は、今年のような悔しい気持ちを残さずに優勝を目指して練習に励みたいです。

中3 R・Tくん



いすみ市決勝トーナメント出場

子山SBCの小学6年生4人に聞きました!!

- ① 今のチームで頑張っている事はなんですか?
- ② 10月にある大会にむけてひと言
- ③ チームのみんなにひと言!



- ① 大会でけっしょうまで行くを目標に、声を出したりしている
- ② 決勝まで行く
- ③ 6年の話を聞け

A・Sさん

- ① 声を出す!
- ② かーっ!!
- ③ キャプテンの話を聞いてくれ!

Y・Hくん

- ① バッティングとか、守備
- ② うちます!
- ③ 前の試合うてなくてすみません、はい、

A・Sくん

M・Sくん

千葉県ソフトボール選手権優勝

ミルキーズの小学6年生2人に聞きました!!



- ① 千葉県ソフトボール選手権優勝!大会はどうでしたか?
- ② 大会で緊張した場面、活躍した!と思った瞬間は?
- ③ 9月末には東日本大会です!意気込みを!

- ① キャッチャーフライを初めて取れました!
- ② 2試合目に3ベースヒットが打てた!
- ③ がんばります!

M・Tさん

- ① 活躍できた...かな?
- ② 盗塁でギリギリホームでセーフだったこと。
- ③ バッティングと守備を頑張ります!!(特に守備)

R・Nさん

8/16
8/17ソフトボール
日帰り合宿

子ども達にインタビュー

①合宿の思い出は？
②来年も行きたいですか？

① たのしくなかった、つかれた。わっちの100本ノックうざかった。はしるのはたのしくなかったし、スパイク履くのもめんどくせー

② イエス！やりたい！アーユーオーケー！？

1年 M・Tさん

① サングラス壊れた、これがない。出ない、あ、おもいだした、打った、取った、投げた！終わり。

② うん！楽しいとにかく来年もやりたい。

5年 R・Hくん

① う！？おもいでえ！100本ノック園長先生がやってマジ大変。マジすぐ本気になるし、軽くやるからねとかいうけど、ばあん！とかすぐ強くなる。あとトスバツティンクあまり飛ばなかった。

② うー！ーん、やりたくない。だってめっちゃ辛いもん、やなんじゃなくて、やになっちゃう。来年100本ノック佐藤さんでいいや。

5年 C・Sくん



施設から巣立つということ

ここ数年では毎年3〜5名程度の子どもたちが3月に子山ホームを巣立っています。

家庭で様々な困難を経験し、施設では受け入れがたい現状と理想に葛藤し、その葛藤がストレスとなりあふれ出るエネルギーに任せて、様々な人とぶつかりながら自らのベクトルを社会での自立にどうにかこうにか向けてきた子どもたちです。

その中でも自分の夢に向かう第一歩を踏み出す子ども。また、周りに同調し、流れに身を任せて進路を決めた子ども。施設を出る際のその子どもたちの状況は様々です。(経済面・精神面・親族との関係等々)ただ多くの卒園生がまず始めにぶつかる壁は「施設生活と、自立生活のギャップ」です。

施設での枠組みから巣立つと、門限もない。お金も自分の自由に使える。朝起きることも夜寝ることも促されない。「一見すると「自由」ですが、そこに伴う「責任」を感じとして理解するのに時間がかかります。このギャップを埋めて社会に順応するまでの間に、卒園生たちは色々なトラブルを抱えてしまい、それを解決する方法が分からずにドロップアウトしてしまうケースは珍しくありません。

施設の中ではいつでも職員や他の子どもが周りにいて、話したい時、不満をぶつけた時、迷った時、嬉しい時、すぐに誰かと分かち合うことが出来ました。それが社会に出た途端一気に環境が変わってしまいます。もちろん一般の家庭から一人暮らし、した時にも状況は似ているでしょう。ただ、施設を出た

彼らには無条件で頼ることが出来る家族がいません。

社会で出会う同年代の仲間や会社の人たちには、彼らの成育歴による孤独感を理解することは難しいかと思っています。児童養護施設が存在というのは、あまり多くの人には知られていません。

昨今の悲しいニュースから、児童相談所や児童養護施設の名前は耳にする機会は増えたかと思えます。ただそれらがどういった役割の機関なのか。なぜ子どもたちはそこで生活する必要があるのか。どういった生活をしているのか。先に述べた卒園後の困難も合わせて、我々児童養護施設の職員がもっと発信をして、もっと多くの人に施設やその出身者に対して理解を深めてもらうことが、彼らに対する支援に繋がるのではないかと考えています。

卒園した後も施設は彼らを支援し続けます。そして一人でも多くの方に施設の現状を知って頂き、卒園生たちがのびのびと活躍できる社会と一緒に作っていかねることを目指します。

職業指導員 池口 豊



ツニー生命さんとの食事会



食料などを届ける「ふるさと便」

夏休み

インターンシップ・お仕事体験・人材育成プログラム

夏休みも、様々な企業・団体・事業所の皆様のご協力により、職場体験や人材育成プログラムに参加することができました。今回ご紹介するのは3名ですが、参加した子ども達は皆、応援して下さる方々との触れ合いを通して、社会の一員であることを実感しつつ、将来へのイメージを膨らませることができました。ありがとうございました。

副園長 藤巻 学

ドローンプログラミング体験

プログラミング体験をして、正直疲れたけど楽しかったです。待ち合わせの地下鉄の駅と一緒に参加したH君と探検したときに、意外と広くてびっくりしました。

会社に着くと、すぐに7階行つて景色を見てみました。駐車場とビルしか見えませんでした。

ドローンのプログラミングでは、ドローンで名刺を渡すことにチャレンジをしました。話し合いの後チーム分けをして、僕は開発のチームに入りました。ルートのセッティングとプログラミングをしました。が、失敗。また別のプログラミングをしては失敗。時にはバグり、時には事故、完成とはいかなかったけど、良い感じにできました。

皆と仲良くなれたし、おいしいごはんもたべて、社内の冒険もしました。会社の中は社員の休憩室もあってフロアごとに違う雰囲気になっていました。中には社員さんがプロデュースした部屋もあってとても楽しかったです。秋にもまた開催されるというのでぜひ参加したいです。

中1 T・Sくん

デイスサービス・ゲームプログラミング体験

僕は夏休みに東京に行き、おじいちゃんおばあちゃんがいるデイスサービス「おとなりさん」で仕事体験をしました。電車で行くのは初めてだったけど職員さんもついてきてくれたので、なんとか行くことができました。最初はみんなと仲良くできるか不安だったけど、みんなやさしくていっしょにゲームをして、とっても楽しかったです。2日間しかできなかったけど、このお仕事したいへんさと楽しさがわかったので、また行きたいです。

夏休みにもう一つオンラインで、オラクルというゲーム会社の人といっしょに、ゲームのプログラミングをしました。プログラミングは、英語と数字をパソコンで変えることで自分の思いどおりのゲームがつけれることがわかりました。いっしょにやってくれた人がやさしくて、いろいろなことが自分でもできるんだと自信がきました。とても楽しかったです。

中1 R・Mくん



人材育成プログラム「ビヨンドトゥモロー」

一般財団法人教育支援グローバル基金主催の人材育成プログラム「ビヨンドトゥモロー」に今年度、年間を通して参加しているTさん。夏休みには長野でのプログラムに参加しました。

ビヨンドトゥモローでは、児童養護施設や母子家庭、里親家庭に暮らす経験がある高校生・大学生が集い、それぞれの過去や体験を共有し共感します。そして、様々な社会問題に対して私たちがからこそできることをみんなで考えます。私はこの活動から多くの影響をもらっています。今回のサマリトリートでも、ときに他のメンバー

マイクラのキャラで
オリジナルゲームを作った
小3 R・Sくん



と自分を比べて劣等感を感じて落ち込んだり、他のメンバーの壮絶な過去の経験を聞いて、自分はこのにいていいのかわからないでいました。

このように、感情にのみこまれそうになり苦しむことは今後の人生でも多くあるのではと考えました。そして今、この活動を通してこう考えられ、自分が未来の自分にとって必ず役立つことなんだと実感しています。自分に多くの感情を与えてくれる仲間と環境があることに感謝しています。

高3 T・Kさん

子山ホームバザー
中止のお知らせ

地域の皆様にご好評いただいております子山ホームバザーは10月22日に子山ホームで開催予定でしたが、感染症拡大防止のため今年度も中止の判断をいたしました。子山ホームの広報誌をご覧になり、楽しみにしてください。誠に勝手ながら、大変申し訳ありません。

来年度も秋の開催を予定しておりますので、日時など決定しましたら皆様にお知らせいたします。

なお、引き続きご家庭で眠っている日用品、雑貨、おもちゃ等、ご寄付頂けるものがありましたら幸いに存じます。ご寄付は常時承っておりますので、よろしくお願い致します。その際、衣料品に未使用のもののみお受けいたします。子山ホームまでご連絡いただければ、こちらから受け取りに伺いますので、ご協力の程、宜しくお願いします。

問い合わせ先

子山ホーム
☎0470-62-2325
担当 藤巻 学

2021年度 子山ホーム会計報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

収 入 の 部 (単位:円)		支 出 の 部 (単位:円)	
措置費収入	303,341,467	人件費支出	216,435,261
補助金事業収入	18,611,148	事業費支出	62,447,771
経常経費寄付金収入	4,202,317	事務費支出	44,112,546
受取利息配当金収入	87	利用者等外給食費支出	4,639,750
受入研修費収入	410,118	固定資産取得支出	3,805,332
利用者等外給食費収入	4,693,350	積立資産支出	20,080,375
雑収入	1,021,782	拠点区分間繰入金支出	700,000
施設整備補助金収入	4,077,000		
事業区分間繰入金収入	192,756		
合 計	336,550,025	合 計	352,221,035

子山ホーム後援会・会員活動報告及び活動計画

去る、9月29日子山ホーム後援会を開催いたしましたので、以下令和3年度後援会・会員の活動報告及び令和4年度の活後援会・会員の動計画でございます。よろしくお願ひいたします。

文責 長谷川 政二／吉田 正浩

2021 (令和3) 年度の後援会・会員の活動報告

- ・5月開園記念行事、夏の中高校生キャンプ、秋の後援会主催バザー、冬のクリスマス会、またボランティアの方々による桜の剪定等々数々の行事や催事が新型コロナウイルスの影響により中止。昨年度に引き続き、千葉県児童福祉施設協議会による行事についても数々の行事、招待行事が自粛または中止となる。特に夏の球技大会については開催方向で準備が進められていたが8月中旬に緊急事態宣言が発出されたため中止となる。その後10月のオセロ大会や年明け2月のマラソン大会等はオンラインを導入する等の様々な工夫をして感染予防をしながら各施設で行う等工夫し開催する。
- ・ホームの行事については、全てを中止にするのではなく感染予防を徹底して出来る工夫をした。夏の小学生キャンプは8月上旬いすみ市のキャンプ場を貸し切りにして一泊で行うことが出来た。中高生はやはり8月上旬に下のグラウンドにて夕方よりBBQ等を行うことが出来た。12月サンタバイクも昨年同様、縮小しての子山ホームへの訪問、クリスマス会は各ホーム単位でホームパーティを行い、年が明けての顔合わせ会は園庭で行う。3月の送別会は卒園するホームのみ集会室に集合して該当者のないホームは自分のホームでのオンライン参加、食事はそれぞれのホームで食す等、また進級会においても外部の方々はお呼びできなかったが、SDGs（持続可能な開発目標）を意識し、予防対策も徹底して行うために一人一人がお弁当箱を用意する等、子ども達と職員達がどのようにしたら中止でなく出来るのかを話し合い、工夫して行事が行われたことは、逆にコロナ禍でなければ成しえなかったことであり、とても素晴らしいと感じたと同時に、収穫があった。
- ・一年を通して活動している小学生ソフトボールにおいては、様々な大会が予防を徹底することにより開催する地域が増えてきたため、それに準じて参加することが出来た。子ども達、職員の頑張りには敬意を表したい。
- ・秋から冬にかけての小学生女児によるミュージックベルは11月にオレンジの会主催によるファミリーコンサートが南房総市でおこなわれ参加する、いすみ苑さんとはオンラインでの触れ合いと発表、東海小学校さんには先生方のご協力により令和3年度も学校にて先生方の前でその成果を披露出来た。
- ・後援会会費賛助依頼活動：年3回の子山ホームだより発行時後援会会費振込用紙を同封、その作業は中高生に声を掛け有志を集い、手作業で行われる。協力してもらう理由として卒園時、後援会より自立支援金を頂く等があるために中高生には周知している。お陰様で子山ホームだよりを発行し会費振込用紙を同封させて頂くときには必ず後援会の方々からのまとまったご協力が得られている。
- ・念願であった中学生のスマートフォン（携帯電話）を子山ホームが購入して中学生に貸し出すことが出来た。以前より大原中学校のほとんどの生徒さんが携帯電話を保持していることや部活動の連絡手段にラインアプリが使用されている事等からも暫く検討してきていた、所持に至っては子ども達との話し合いの中でルール等取り決める。
- ・まとまった高額の寄付があり職員で話し合った結果、その年度の卒園児に渡して終わりでなく、就職・専門・短期大学の卒園児には2年後、大学進学者については、2年後・4年後のアフターケアとして授業料や引越等々の入用や困っている時に貸し出しが無利子で出来るように職業指導員との連絡を密にすることとした。
- ・親族に当たらない（身寄りのない）卒園生に対して、引き続き子山ホームのお墓を提供また諸々の費用やメンテナンスの充実を図る。
- ・卒園生へ生活困窮のため一時金の貸付及び就労支援また、引越し手伝い、次の社会資源へのつなぎ活動（職業指導員中心）
- ・後援会の資金援助で購入予定であった中高生野球のユニフォームは千児協球技大会中止に伴い購入を見送った。同じく下のグラウンドの井戸の新設について、試し掘りを行ったが、岩盤に加え粘土質の土壌との事で井戸掘りには不適切との判断からこちらも見送る。

2022 (令和4) 年度の後援会・会員の活動計画

- ・今年度の子山ホームの事業として職員の働き方改革を進めることの一つとして本園2階の改修工事及び下のグラウンドのフェンス工事に対しての一部資金援助と中高生野球ユニフォームへの資金援助。
- ・新型コロナウイルス予防対策を都度行い、感染拡大を防ぐ、そのために予防対策の徹底と早期発見と隔離（集団生活のため濃厚接触者の特定を急ぎ行い、出来る範囲での隔離）を行う。職員の予防接種への奨励と子ども達への奨励、（関係者の情報によると感染防止には、ワクチン、マスク、手指消毒、三蜜会費など原則の徹底。ワクチンに関してはオミクロン対応の新しいワクチンを待つことなく、現行ワクチンを接種し、速やかに免疫を高める方がメリットが高いとされる）子ども達本人や親権者の承諾が必要な児に対しては、児童相談所と連絡を密にして親権者より早めの承諾を頂く努力をする。
- ・今後とも、引き続き子ども達の個性を伸ばす様々な活動の援助と子山ホームだけでは出来ない援助や支援を第三者的な協力団体と共に出来る範囲で行い、子ども達が子山ホームで暮らしていたからこそ出来る、体験・経験をさせたいと考えている。
- ・コロナ禍ではあるが、コロナ禍であるからこそ出来る、出来る範囲の中での桜の剪定のご協力、ホーム職員で行う水仙の球根の植え付け、昨年度叶わなかった菜の花の種を土手や桜の木の周りに蒔いていきたい、お花や緑に囲まれる子山ホームでありたい。
- ・職業指導員を中心として、子山ホーム職員と第三者との繋がりを含め、卒園前の子ども達（15歳からの養育を念頭に置き）インケア・リビングケアからアフターケアの充実を図っていく。

2021 年度 決算

(単位:円)

【収入】	摘 要	金 額	その他	【支出】	摘 要	金 額	その他
	前年度繰越金	1,000,000			ミルキーズ活動資金	69,000	
	後援会費	1,723,539			茂原 SBC 活動資金	20,000	
	寄付金	2,904,881			卒園生自立支援資金	350,000	
	卒園生より寄付金	20,000			施設整備費	1,130,319	
	利息	9			お墓管理費	6,000	
	合 計	5,648,429			後援会領収書はがき	33,000	
2021 年度 決算報告							
	収入済額		5,648,429		絵本購入資金	30,000	
	支出済額		5,648,429		卒園生支援金	10,000	
	合 計		0		卒園生生活困窮支援積立金	4,000,000	
					振込み手数料	110	
					合 計	5,648,429	

●チャリティーコーナー

敬称略、順不同(令和4年6月10日～令和4年9月23日)

個人				団体	
藍野 悦子	松崎 宜哉	水島		子山ホーム後援会	株式会社 PDCA の学校
山田 恵美子	中村 勇気	平野 一隆		大美屋	丸昇建設
渡辺 弓子	佐藤 大輔	武宮 三千雄		東海地区	小宮山弘美
木村 達朗	黒川 純子	坂東 君子		土屋鍾文堂	平建設
宮島 陽	松ヶ谷 隆	前崎 航		ぼっぷこーん	タカツ技研
麻生	石田 文美代	高津 正路		(株)U-Factor	インフォカート株式会社
高島	左草 哲	関		(有)港和防災設備	株式会社チュチュアンナ
力永	山下 弘	佐藤 光子		(株)東昭建設	さんむ野菜ネットワーク
落合 美奈	椎名 真弓	堀米 俊雄		フィリップモリス	鈴木輪業
下岡 靖宣	中村 弘	中西		ギネスワールドレコーズジャパン(株)	巨人の星
長谷川 政二	片倉 由里子	藤堂		株式会社ダブリュー	子どもの未来を創る
金城	落合 常人			ビューティージャパン	聖愛乳児園
石川 浩一	西塚			みのりの会	細谷農園
ツチャアソビ	大多 和			せきとく	マームジャパン株式会社
				ソニー生命	千葉女子専門学校
				大多喜ロータリークラブ	株式会社 Astra
				マンゾクテクニカル	一般社団法人 MERIA
				藤枝建業	

ボランティアの方々(敬称略)

※令和4年7月1日から令和4年9月23日までの間で活動していただいた方々です。

- ・NPO法人ブリッジフォースマイル
- ・NPO法人KIDS
- ・茂原美容室INDIGO BLUE
- ・床屋：ヘヤークラブヤノ

- ・読み聞かせ：更生保護女性会
- ・いすみ市生涯大学OB：みのりの会
- ・ダンスインストラクター 金子様

子どもとの交流

- ・東京藝術大学DOORプロジェクトの皆さん
- ・茂原SBC

◆◆令和4年度後援会名簿◆◆

(令和4年7月1日～令和4年9月23日)

森田 雄司	渡邊 嘉代	福田 辰男	美野田 哲夫	ミルキーエンジェルズ	インテリアショップ木戸
川名 正一	吉野 壽	斎藤 正敏	長谷川 政二	成田国際福祉専門学校	深堀地区
匿名 希望	白川 雄一郎	二神 成尊	松ヶ谷 隆	タカナシ防水工房	大美屋菓子舗
嶋田 眞理子	藤平 郁	新山 ふじ子	佐久間 実洗	カザグルマ	(有)港和防災設備
鈴木 伸一	左草 哲	小安 和夫	小宮山 弘美	(有)三信自動車	一般社団法人 千葉ダルク
成沢 由紀子	石井 晴幸	石嶺 美津子	海老澤 浩	(株)生活クラブ	南関東経営指導協会
安井 利雄	井爪 よし子	岡部 秀子	植原孝俊・中子	(有)千鶴	(株)房給
新田 純子	小林 久高	羽賀 昭仁	白井喜治・茂子	(株)なのはな	生活クラブ生活協同組合
高橋 昇	萩原 博	渡辺 恵之助	浅香良太・正子	天徳寺	(株)東昭建設
元吉 勝美	土田 修二	高野 昌孝	森山邦代・幹夫	齊藤クリニック	(有)サンキュー印刷
君塚 正芳	松崎 宜哉	塚本 清壽	清水素子・祐治	大原中学校	(有)上総化学工業所
吉田 謙	浮 節子	土屋 由美子		(有)キミヅカ	(有)渡辺自動車工場
近藤 春美	斎藤 美恵子	惟住 浩太郎		(株)丸昇建設	(有)仲佐屋薬局
小倉 幸弘	麻生 剛	水谷 靖之		税理士法人 フロイデ	清和大学短期大学部
秋葉 美奈子	渡辺 俊夫	荒井 正		ひあり内科医院	坂水寺
梶 哲夫	宮野 郁子	榎沢 良彦		吉田外科内科	マームジャパン株式会社
佐藤 光子	是枝 守	小路 広美		(株)佐野屋呉服店	
関 輝夫	石川 浩一	中西 昭満		(有)関徳	

※上記の名簿は令和4年7月1日～令和4年9月23日までに納入された方で、それ以降、納入された方は記載されていません。

※高額のご寄附の場合は、同封の振り込み用紙では取り扱えなくなります。その際は、お手数ですが子山ホームまで連絡を頂きたいと思ひます。

※後援会名簿にお名前掲載漏れがありましたら、何卒ご容赦ください。

子山ホームだより 第90号

発行日：令和4年10月17日

社会福祉法人

チルドレン・パラダイス

児童養護施設 子山ホーム

千葉県いすみ市深堀685番地

TEL 0470-62-2325

FAX 0470-62-8828

Eメール info@h-koyama.or.jp

http://www.h-koyama.or.jp/

児童指導員 佐藤 和好

今年のは、久しぶりの2泊3日のキャンプ。ほとんどの小学生が、コロナで体験できなかった思い出を作っていました。綺麗な海の魚に目を輝かせ、自分たちで作るご飯に笑顔になりました。くたくたになるまで遊んだ今年。また来年も行きたいね。そんな言葉であふれたキャンプが、来年もできるといいなと思っています。

今回の号で90号の子山ホームだより、一年間で3号作るペースで考えるともう30年作り続けたことになりそうです。自分も作成に携わりはやくも3年目ですが、より多くの子ども達の姿を、今後も載せていければと思います。大人も子どもも楽しく、大台の100号に向けてさらに更新を続ける子山ホームだよりをお楽しみに！

◆編集後記◆

※今後「子山ホームだより」の送付は遠慮したいという方がいらっしゃいましたら、遠慮なく子山ホームまでご連絡ください。